

大学図書館 選書ツアー2025 開催報告



11月16日(日)に、通算12回目となる大学図書館選書ツアーを実施しました。通常、図書館で購入する図書は教員や図書館職員の選書によるものが多いのですが、この企画は授業や研究に必要な本、自分が読みたい本、友達に薦めたい本等を学生が自由に選び、本の内容を紹介するPOPを自分が選書した本の中から1点以上作ってもらうというものです。



今年は6名の学生に参加いただき、図書館職員と一緒にジュンク堂書店旭川店で直接本を選んでもらいました。専門書、実用書の他にも絵本や小説、写真集等、授業や実習に役立つものは勿論、学生の皆さんが興味関心を持たれている分野が伺えるものまで、幅広く選んでくださいました。

今回選書された121冊の本を、1月23日(金)まで図書館2階展示コーナーにて展示しています。参加者の力作POPと併せて、この機会に是非ご覧ください。

学生選書&ポップ紹介

展示コーナーでは、今回掲載したものの他にも多数の選書ポップを展示しています。参加いただいた学生の皆様、素敵なポップをありがとうございました！



展示のお知らせ

図書館1階特別展示『二人展』-堀川真・黄京性作品展示-(開催報告)

11月17日(月)~同月29日(土)の日程で、特別展示『二人展』を1階ラーニング・コモンズで開催しました。今回は本学社会保育学科教授・絵本作家の堀川真先生と本学社会福祉学科教授・図書館長の黄京性先生の作品を展示し、本学教職員や学生が身近に触れられる芸術空間の提供を図りました。学内者のみに向けた展示となりましたが、期間中はラーニング・コモンズを利用する学生や教職員が足を止め作品を楽しむ様子が見られました。

展示期間：2025 年 11 月 17 日(月)~2025 年 11 月 29 日(土)

展示場所：図書館1階 ラーニング・コモンズ内掲示コーナー

堀川 真先生展示作品：『じかきむしのぶん』(松竹いね子さく、堀川真え、福音館書店) **絵本原画**

黄 京性先生展示作品：油彩画『秋の歌』(第55回北海道教職員美術展 絵画部門奨励賞受賞作品) **ほか**



図書館2階展示『手作り絵本展』-社会保育学科4年生作品展示-

図書館2階 雲形テーブルにて、本学の講義「図画工作Ⅱ」で本学の社会保育学科4年生が制作した、手作り絵本を展示しています。

食育や衛生、他者理解等他学科の学修にもつながる題材で、学内外を問わず利用者の皆様に広く関心を持っていただける内容となっております。

どうぞお手に取ってご覧ください。

展示期間：2025 年 12 月 2 日(火)~12 月 16 日(火)

展示場所：図書館2階 雲形テーブル



図書館1階展示『私のお気に入り』-図書館学生アルバイト選書展-

1階ラーニング・コモンズ展示架では、10月25日(月)より、当館で勤務いただいている在学生アルバイトによるオススメ本の展示『私のお気に入り』を開催しています。

本が好きな方だけでなく、本を読む習慣があまりない方にも興味を持っていただけるようなラインナップとなっています。

本の内容紹介やどの点に魅力を感じたか等、選者によるコメントも併せて展示していますので、この機会に是非ご覧ください。



展示期間：2025 年 10 月 25 日(月)~2025 年 12 月 20 日(土)

展示場所：図書館1階 ラーニング・コモンズ展示架

※ラーニング・コモンズの利用は学内者(本学教職員及び在学生)限定となります。

大学図書館ビブリオバトル 2025 開催報告

10月29日(水)に、第12回となる「ビブリオバトル2025」を図書館1階 ラーニング・コモンズ内 プレゼンテーションスペースにて開催しました。

今回は8名の学生に参戦いただき、23日(木)、28日(火)の予選会を経て4名が29日(水)の決勝に進出。決勝当日は、黄京性館長に開会挨拶をいただいた後、司会から公式ルールの説明を受け、各バトルの発表及び質疑応答が始まりました。5分の持ち時間の中で、オススメ本の魅力やその本に出会った切っ掛け等、観戦者にその本を読んでもみたいと思わせる巧みな語りを各者とも披露され、予選会・決勝とも会場は大いに盛り上がりました。

参加者全員による投票の結果、チャンプ本には加藤奈々さんが紹介した『阿寒に果つ』が選ばれ、黄館長より賞状と副賞目録(名寄市電子地域通貨 Yorooca 5,000ポイント)が加藤さんへ授与されました。

参加くださったバトルー及び観戦者の皆様、ありがとうございました！



参加してみてどうだった？

こうするともっと良いかも！

ビブリオバトル出場感想 from Batller



私は高校生の時に授業の中でビブリオバトルをしたことがあり、ルールなどは把握していましたが、魅力を伝え人々の興味をそそる発表の仕方を今一つ掴めていませんでした。そのため自分が本について語っている時、上手く説明出来ていないと感じていました。しかし、他参加者の発表は聞き手の興味をとてそそらせるものでした。自分との差を考えてみた時に、他参加者の方は導入の仕方が上手かったり、本と現実の物事を絡めて話されたりなどしているのが、より魅力を感じさせる点だったのかなと思いました。私はその本のことをだけを語るような感じになってしまったので、そこが他の参加者よりも上手くない発表になった原因だったのかなと感じました。

今回のビブリオバトルによって人を惹きつける発表の仕方が少しは分かった気がするので、これから発表をする時にはビブリオバトルの経験を参考にしたいです。

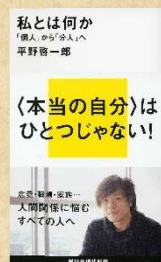
(社会福祉学科1年 Sさん)

「私とは何か」という本でビブリオバトルに出場させて頂きました。今年で三度目の出場になるのですが、未だに発表の場で本の魅力を伝える難しさを痛感するばかりです。

この本では、人はそれぞれ他人と関わる際にその人専用の人格、「分人」を無意識に作り出してそれぞれの分人を生きている、と言っています。そして、人が分人を作り上げる理由は、その人との最善のコミュニケーションを行うためであり、コミュニケーションの成功そのものに喜びがあるから、と話しています。

私にとってのビブリオバトルという体験は、観戦して下さっている方々とのコミュニケーションの成功を目指しているのだと感じています。また、発表中に現れる私の分人を生きている感覚はとても楽しく、鮮烈で刺激的で、私自身を好きになれるような感覚があります。

分人を通した自己肯定が出来る素敵な機会をありがとうございました！来年度もぜひ参加させて頂きたいです。(社会福祉学科3年 Sさん)



大学でのビブリオバトルに参加させていただくのは今年で3年目となります。私自身は本戦に出場したことはありませんが、自分が他人に勧めたいと思っている本を人前で紹介できるこのイベントに対して、感謝の気持ちがあります。

このイベントがなければ図書館サークル以外でなかなか他人に自分の好きな本を紹介できる機会に恵まれないため、本を紹介するために改めて読み、紹介後の質疑応答でより本の内容を深く理解することのできるビブリオバトルに参加できたこと、ありがたいと思っています。またいつか、私の好きな本を紹介させていただきます。(社会保育学科3年 Aさん)

自分の読んだ本をどのように伝えるかを考えることは難しく、人前で発表することは緊張しました。ですが、質疑応答で自分の読んだ本についての色々な意見や質問を聞いて、自分は思いつかなかった視点や考えが新鮮だったり面白かったりと、とても楽しい時間を過ごせました。

また、他のバトルーの方の発表を聞くこともとても楽しかったです。他のバトルーの方が、自分では出会えないような本を紹介してくれることも楽しかったです。

(社会福祉学科3年 Kさん)

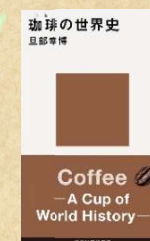


今回がビブリオバトル初参加であったため、どのようにして私の気に入った本に興味を持ってもらうかを重点的に考えました。発表の際、ひどく緊張することは予想の枠内であったため、敢えて原稿は作らずに必ず話したいことだけを列挙し参加した結果、予選・本戦共に私の言葉で本の魅力を語れたと感じました。他のバトルーさん達の発表も創意工夫に満ちており、普段読まないようなジャンルの本にも興味を持つ素敵な機会になりました。

1年に何度か参加機会があれば、よりビブリオバトルに参加しやすくなり、本の知識幅を広げられる機会にも繋がるのではないだろうかと感じました。(看護学科2年 Kさん)

自分の好きなことや本をアピールするということは、勇気のいることだと思いますが、温かい会場の雰囲気や、楽しく紹介することができました。また、他のビブリオバトルーの紹介する本やその人の考え方が知ることができて、観戦者としても楽しむことができました。

今回の出場者は学年も学科も似ていたのですが、それぞれ違う視点で多様な考えが交流することになりました。来年度はさらにたくさんの学科、たくさんの参加者がいらっしやるともっと面白くなってくると思いました。(社会福祉学科3年 Kさん)



最初は参加をためらっていましたが、実際に参加してみるとそれぞれの個性ある発表や自分の読まないような本の紹介も聞けて非常に楽しかったです。皆さんとても発表が上手で、誰でも楽しく聞けるものだったと思います。個人的に思ったのは、去年と同様に参加賞でも図書カードが貰えると本好きには嬉しかったのではないかと。

色々なことを言いましたが、元々本がお好きな方や新しく読む本を見つけたい方だけでなく、普段あまり本を読まない方にも来ていただきたいです。(栄養学科1年 Sさん)